

# 東京スカイツリーの秘密

日本芸術院会員、東京芸術大学元学長

澄川喜一

\*錦帯橋に一目惚れ

\*「そりのあるかたち」で監修に

\*正三角形の稜線は途中まで

\*そりと折りと五重塔

\*溶接でつくった塔

\*五重塔はなぜ倒れないか

\*神業のスネークダンス

\*アクアラインに「風の塔」

\*私の作品を紹介します

\*世界に売れる作品



浅野 それでは開会いたします。（拍手）

今日は芸術院会員で東京芸術大学元学長、そして現名誉教授、文化功労者の澄川喜一先生においでいただきました。経済倶楽部80年の歴史で芸術院会員の講演は初めてかもしれませんが、すばらしい芸術家をお呼びしましたので、今日は政治、経済のことはちよつと忘れて、芸術や文化、建築の世界でひとときお過ごしいただきたいと思ひます。

澄川さんは、五重塔などの建築の「そり」というものに注目された作品をつくってこられておりまして、今日そのあたりもご説明いただけます。話題のスカイツリーについてはデザインを監修されましたので、その内幕についてもなにかとご存じで、いろいろ指導された面

からも興味深い話をしていただけるでしょう。

五重塔などの日本の建築技術とスカイツリーがどういうふうにつながっているかということについては、とても面白い話になるはずですし、今日は冗談をいっぱい言われるでしょう。その意味でもお楽しみいただきたいと思ひます。それでは澄川さん、よろしくお願ひいたします。（拍手）

澄川 ただいまご紹介いただきました澄川でございます。私は一介の彫刻家でございます。芸術の中でいちばん売れない仕事をしております。（笑）経済がよくなつて、もう少し売れるように皆さんご協力いただきたいと思つて、今日参りました。そうそうたる方の前であまりホラは吹けないと思つておりますが、私が彫刻